県労連 あおもり

2013年４月５日　第271号

発行所　青森県労働組合総連合（青森県労連）
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19　Tel 017-762-6234

発行人　青森県労働組合総連合（毎月５日発行）定価10円

1992年10月30日　第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

寒風つき集会とデモ

医労連と通信労組はスト決行

3・14「春闘総行動」

全労連・国民春闘共闘委員会は3月14日、前日の集中回答を受けて全国で「くらしを守る全国行動」を展開。青森県でも朝から県医労連や通信労組青森支部などがストライキ、集会などを行いました。県労連は「憲法ネットあおもり」として昼集会・デモを実施しました。

横なぐりの吹雪の中、デモ行進

県労連など26団体でつくる「戦争いやだ、憲法まもれ！県民の会」（略称・憲法ネットあおもり）は、青い森公園を会場に「春闘勝利・憲法とくらしを守る昼休み集会とデモ行進」を繰り広げました。時折、激しい吹雪模様の荒天の中を約70名が参加。

奥村県労連議長は「デフレ不況の中、大企業が内部留保を急激に増やしてきたのは、賃下げ、雇用破壊、社会保障改悪、庶民増税など所得再配分の全く逆の政策を取り続けてきた自民党型の悪政にある。国民所得を増やせの声をあげよう」と力強く訴えました。

須藤宏県農民連事務局長は決意表明で、公約を破って安倍首相がTPP交渉参加表明を翌日に控えていることに怒りを込め糾弾しました。集会後、吹雪をついて繁華街をデモ行進。「基本給引き上げ」「最賃時給千円以上」「TPP反対」「憲法9条守れ」などアピールしました。

八戸でも集会と街宣を行いました。

県医労連

3月13日までに回答を引き出した県医労連加盟組合は4単組。そのうち、健生病院労組と青森民医労は回答引き出し日の13日夜に、全員交渉を実施しました。

翌14日は健生労組が始業時時間内集会を、民医労が始業時ストライキを行いました。また、八戸にある全労災青森支部が就業時ストを打つなど、県医労連全体としては、約600名が「全国総行動」に合わせ、立ち上がりました。

民医労協立支部のスト集会

通信労組青森支部

通信労組青森支部は、事前に予告チラシまき行動。14日にはストライキを決行し、NTT青森支店前で「大幅賃上げで景気回復」の春闘チラシを約400枚、出勤職員に手渡しました。

憲法ネットが学習と総会

「改憲」阻止が焦眉の課題になっている中、3月20日に「憲法ネットあおもり」の年次総会を開催。会場の県教育会館会議室に20団体33名が出席しました。

総会は前半、代表委員の一人の県労連奥村議長講師による「憲法の原理と改憲への闘い」と題した学習会を実施。総会は、事務局長の県労連田中事務局長が方針提案、新婦人県本部阿部事務局長が会計報告。6名から発言を受け、議案を満場一致で採択しました。

方針提案する田中事務局長

第84回メーデーにみんなで参加しよう！

- ●県中央集会＝10時から青い森公園
- ●中弘南黒地区集会＝10時から、弘前駅前公園
- ●三八地区集会＝10時から、長者まつりんぐ広場
- ●下北地区集会＝18時15分から、まさかりプラザ
- ●上十三地区集会＝18時から、駒っこ広場
- ●西北五地区集会＝18時から、みずとみどりの小公園

さようなら原発・核燃

青森集会に一三〇〇名

3月10日、「原発ゼロ」を訴える全国行動に呼応した「さようなら原発・核燃『3・11』青森集会」が、青森駅前広場で開催されました。寒風と吹雪の中、会場はプラカードやノボリを持った県内各地からの参加者、約千300名の〝反原発・核燃〟の熱気で溢れました。

県庁をぐるりと包囲

県出身のジャーナリスト・鎌田慧さんが、原発エネルギーから人命優先の自然エネルギー政策への転換を訴えました。繁華街をデモ行進したあと、県庁ビルを全員で包囲。シュプレヒコールを繰り返しました。

午前中は、市内5か所で集会参加を呼びかける街宣行動。県労連は12名の参加で、大型スーパー前でハンドマイク宣伝とチラシまきを行いました。

八戸集会は160名

〝原発ゼロ〟訴え

3月10日の八戸開催の全国一斉行動には、160名が参加。DVD「原発に奪われたいのちと暮らし」を上映。被災地の視察報告や松山力連絡会代表による「下北半島の活断層」特別報告がありました。

市民へのアピールを採択したあと、中心街をパレードして〝原発ゼロ〟を訴えました。

スライドで活断層の説明

▼3月16日、東京で桜が開花、最速記録を更新した。青森は4月24日と予想されている。早い花見が期待できそうだ。ただし、懐具合は寒いので花見には？がつく。▼成長戦略は、内需拡大、それには賃上げターゲットが必要と、ある党に追及され安倍首相自らが経済界に出かけ、賃上げを要請した。実際に効果が出て、大手で一時金の満額回答が続出している。加えて円安・株高で経済界は大喜びしているが、結局は中央だけの話である。中小企業の多い地方はその恩恵には欲していない。▼逆に円安による輸入品の高騰、電力業界の脅迫的な電気料金値上げは、必ず商品に転嫁されることになる。かくして、中小企業に働く労働者の賃金は上がらず、生活必需品だけが高騰し、生活はますます苦しくなる。4月には桜満開どころか、日本列島物価高満開となりそうだ。庶民が苦しむ物価高が消費税増税の口実に使われるのだから皮肉である。▼そして仕上げはTPP参加。これを許せば、日本の安全な作物が国民の口に入らなくなるのはそう遠くない。安いが、安全性は全く保障しないという代物を口にすることになるのである。▼満開の桜を見上げて、酒を酌み交わすのを今年限りにさせてはならない。（今）

交渉参加表明に抗議を

ＴＰＰ反対運動強めよう！

県労連や県内の民主団体など13団体で構成する「ＴＰＰ反対青森県実行委員会」（代表・県労連今副議長）は国民生活や農業・医療を崩壊させるＴＰＰ交渉参加反対の運動を一貫して取り組んできました。

マイクを握り訴える今代表

日米共同声明後は自民党県連への要請行動、自民党地元選出国会議員への要請書の送付、県と県内40市町村の3月議会に意見書採択の請願書提出、農協中央会、県医師会、県生協連への協力共同の要請と懇談活動、毎月の街頭宣伝行動と新たな署名のとりくみを実施してきました。

首相の参加表明後は、自民党県連とＴＰＰ反対を公約して当選した自民党地元選出国会議員に対して抗議文を送付しました。

今後も街頭宣伝、署名、意見書採択を継続し、学習会などを通じて公約違反の「ＴＰＰ交渉」断念を求めて奮闘します。当面、4月13日の県保険医協会大竹会長講師による「ＴＰＰと医療」の学習講演会の成功と4月12日の街頭宣伝に全力を挙げてく決意です。

年金者組合　八戸で東北集会を開催

年金者組合の東北ブロック支部活動交流集会が、3月26日～27日、青森県八戸市内「グランドサンピア八戸」で行われ、東北6県から233名参加。青森県からは、5支部98名が参加しました。

集会は、2017年までの「20万人組織づくり6カ年計画」の2年目の運動推進と2.5%年金削減を中止させる運動など、活動の交流を行いました。また、集会参加者は4月から6月までの仲間ふやし特別月間の目標を達成しようと、決意を固め合いました。

青森県からの参加者

重税反対集会

県内七市で一八〇〇名

3月13日に「第44回重税反対全国統一行動青森県集会」（同実行委員会主催）が青森、弘前、五所川原、黒石、十和田、むつ、八戸の7市合計千830名の参加で開催されました。全国は550カ所、13万5千名。

県内集会は「国保税引き上げ反対」「生活保護基準引下げ反対」「ＴＰＰ反対」などスローガンを確認。各地税務署までデモ行進をしながら向かい、集団申告をしました。八戸集会では奥村県労連議長が来賓出席、連帯の挨拶をしました。

あいさつする奥村議長

新婦人　創立50年を盛大に祝う

3月17日、アピオあおもり大ホールに会員・読者140名が集い、新婦人青森県本部「創立50年のつどい」が開催されました。

同日夕方からは青森国際ホテルで、友好諸団体からの来賓を含め70名の参加で祝賀会を開催。50年の歴史と運動を振り返り、感動と喜びを共有しました。

弘前支部のみなさん

「全労連共済青森支部学習交流集会」のお知らせ

●日時＝4月14日（日）14時～16時（懇親会あり）
●場所＝県労連会館会議室
●内容＝①全労連共済の意義と拡大運動②実務なんでもＱ＆Ａ
●講師＝高地守男・全労連共済常務理事

職場でノロウイルスが発生！（高橋昭一・自治労連）

灯油代は既に2%超。アベノミックス殿。（岡本猛・年金者組合）

インフルエンザで3日間「学校閉鎖」に。（久保田栄美・県教組）

東北に幸福を、世界に平和を。（宇部好子・県教組）

脚が悪く杖に頼っています。（記田ゆり子・年金者組合）

春は巣立ちの季節。子ども達に幸を。（田代苗美・年金者組合）

お向かいさんに雪かきをしてもらい感謝。（都谷森孝子・年金者組合）

寒い冬でした。夏が酷暑にならぬように。（柳谷光子・年金者組合）

学校を取り巻く問題が次々。（佐井由美子・県教組）

インフルエンザで1週間外出禁止でした。（長内幸子・建交労・家族）

ようやく春が。湿った雪が降りました。（中村龍平・建交労）

名前が載る度、声をかけて貰い嬉しい。でもクイズ応募にライバル続々。（伊勢谷渚・私教連）

春が待ち遠しいけど、別れの季節ですね。（今晴美・ひだまりユニオン）

3月で定年。4月からまた頑張ろう！（工藤順勝・私教連）

まる2年になる「3・11」。原発ゼロまで頑張らねば。（建交労・長内一）

豪雪と年金引下げにつぶされそう。（福原秋雄・年金者組合）

国民を対立、分断させる政府とメディアを跳ね返す運動を。（加福重治・年金者組合）

中央集会の夜に官邸前行動にも参加。（松島恵美子・高教組）

第269回クロスワードパズル

●ハガキかＦＡＸかメールに回答。氏名、住所、組合名を書いて送って下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。
●締切＝5月15日●発表＝6月号●宛先＝表面題字下に表記。ＦＡＸ、メールは欄外に表記。「第269回クロスワードパズル」係まで。

【ヨコのカギ】
①首都はパリ
④減速の対義語
⑦…ともすんとも返事がない
⑧くしゃみなど症状を引き起こす原因物質
⑩つやのある…の黒髪
⑫太公望がすること
⑬八重山諸島の北方の諸島
⑮…紫水明。富士…
⑯…粉。みそ…
⑰頭割で支払う勘定
⑲体操競技の種目。…運動
⑳年を取った男性のこと
㉒栃木県の県庁所在地
㉕那須与一は…の名手
㉖よそ見。…運転
㉗ゼブラとも言う

【タテのカギ】
①…のよい紅茶
②伊達直人さんからの小学1年生への贈り物
③天井の…を払う
④…つけの医師
⑤父母の父
⑥災害に備えて避難…
⑨中腰で重い荷物を持つ時には…腰に注意
⑪一触即発。…戦態勢
⑭川の上流
⑮出産のための休暇
⑯4月29日は…の日
⑱歌舞伎の…見世興行
⑲湯茶を飲む茶碗
㉑波と波との間
㉓…とスッポン
㉔熱帯に分布する植物

第267回答えと当選者
《答え》スノーボード
《当選者》22通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々でした。おめでとうございます。
成田明雅（年金者組合）
福原秋雄（年金者組合）
久保田栄美（県教組）
佐井由美子（県教組）
長内幸子（建交労・家族）